

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	5009	(H.26)No.	5009
-----------	------	-----------	------

事務事業名	百々生活排水処理施設管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
上下水道部	下水道維持室	西森 平太郎	

会計区分	事業コード	253301
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	百々生活排水処理施設管理費	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 環境対策費	百々生活排水処理施設管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施 策	1	下水道等
	小 施策	3	その他の生活排水処理
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
適正な管理をし、快適な生活環境の創造と水質保全を目的とする。
事業内容
百々地区23戸の生活排水処理施設(処理能力 36㎡/日)、管路、マンホール及びマンホールポンプの維持管理

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場(1箇所)の維持・運転管理 ・日常点検:36回/年 ・保守点検:36回/年 ・保守点検結果に基づく機器緊急修繕 2機器 機器更新 1機器 ・処理水の水質分析 12回/年	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場(1箇所)の維持・運転管理 ・日常点検:36回/年 ・保守点検:36回/年 ・保守点検結果に基づく機器修繕 機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕 ・処理水の水質分析 12回/年	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場の維持運転管理・機器修繕機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕・処理水の水質分析12回/年	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場の維持運転管理・機器修繕機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕・処理水の水質分析12回/年	○百々地区生活排水処理施設及び中継ポンプ場の維持運転管理・機器修繕機器更新 ・管路老朽化に伴う管路修繕・処理水の水質分析12回/年

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	3,619千円	3,569千円	4,251千円	4,251千円	4,251千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()	831	800	800	800	800
一般財源	(0) 2,788	2,769	3,451	3,451	3,451
人工数					
職員	0.16人	0.16人	0.16人	0.16人	0.16人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,200千円	1,200千円	1,200千円	1,200千円	1,200千円
①+②総事業費	(0千円) 4,819千円	4,769千円	5,451千円	5,451千円	5,451千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
適正な維持管理を行いました。処理機器修繕年次計画を策定し機器更新等を行う予定でしたが、処理施設及び処理機器の老朽化が進み、緊急修繕が発生したため、年次計画修繕の立案等を行うことができませんでした。	平成7年度竣工の処理施設のため、施設を含めた修繕計画と老朽化による緊急修繕を同時に対応できる環境作りが必要です。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	百々地区の生活環境の改善と公共用水域の水質の保全に貢献しています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
生活環境の形成とともに公共用水域の水質保全の為、継続が必要。	